

1. 面接官の印象

《外国人面接委員》

- ・丁寧な応対。
- ・受験生に対してもリスペクトする態度。
- ・日本に到着して直ぐの外国人観光客を演出されていた。

《通訳案内士》

- ・極めて事務的
- ・最初に名前と生年月日を英語で答えるように求められました。
- ・受験番号は聞かれませんでした。

2. 2分間プレゼンテーションについて

《出題されたトピック》

- 道の駅
- その他は覚えていません

《選択したトピック》

- 『道の駅』

《発表した内容》

ぼんやりとしか覚えていませんが、次の様な説明をしたと思います。

- ・道の駅は日本全国の主要道路沿いにある
- ・其処では地域の特産物や農産物、お土産などが売られている
- ・観光スポットとして、日本人のみならず外国人観光客にも人気が高まっている
- ・クルマで旅行をする観光客には重要なスポットである。
- ・観光客だけでなく、地域の住民にとっても買い物をする場所である。
- ・食事をするところもある。
- ・などなど・・・

英語で練習したことのないテーマでしたので、試験開始から焦ってしまい、試験を通じて落ち着きが保てなくなったと思います。

《質疑応答について》 NS：外国人面接委員 (Native speaker) I：受験生

NS	道の駅に行ってみたいが、ガイドが推薦する道の駅を紹介してほしい。
I	東京からですと、日光に行く途中に有名な道の駅がある。
NS	道の駅では、外国人旅行者はどんなことが期待できますか。

I	地域の特産物やお土産が買えます。(今から思えば、温泉施設付きの道の駅の事を併せて話せば良かったと思います。)
NS	それは季節や地域によって異なってくると思うが、詳しく教えて欲しい。
I	季節によって果物などの農産物が楽しめます。秋から初冬であれば、柿を食べて見る事をお勧めします。日本の柿は甘くて美味しい。

### 3. 通訳試験について

#### 《出題された日本語》

正確には覚えていませんが、以下の様な内容でした。TG の朗読スピードは内容を理解するのにちょうど良かったです。

- ・ ラーメンは外国人旅行者にとって、最も人気のある食事の一つである。
- ・ 最近は海外に於いてもラーメン店が増えて人気が高まっている。
- ・ 日本に来る外国人は日本で食べる本物のラーメンをととても楽しみにしている
- ・ もう一つセンテンスが有りましたが、覚えていません。

#### 《自分の解答した内容》

文章が長かったので、キチンと正確には訳せませんでした。

趣旨が合っていれば良いだろう位の感覚で、かなり大雑把に翻訳をしたと思います。

### 4. ロールプレイについて

#### 《場面設定》

旅行者が郊外にある有名なラーメン店でラーメンを食べる事をととても楽しみにしていた。しかし、当日に店に行ったら臨時休業であったので、当惑しているという設定でした。やり取りはハッキリ覚えていませんが、以下の様な会話をしたと思います。

#### 《ロールプレイ》 NS : 外国人面接委員 (Native speaker) I : 受験生

I	日本にはラーメン店は非常に多く、有名店は他にもあるので、直ぐにネットで調べてお伝えします。
NS	ありがとうございます。でも、SNS などのインターネットの情報は信用できるのか？
I	わかりました。日本には口コミと言う信頼できる情報があるので、ホテルのスタッフに聞いて、美味しいラーメン店を紹介してもらいます。

NS	<p>地域の事は地域の人に聞くのが一番ですね。お願いします。</p> <p>注意点⇒NS 方から最初に話をして来ると思い込んで居ましたら、実は私の方から話しかけることを期待されていたようで、暫くの間、沈黙の時間を作ってしまった。</p>
----	--

## 5. 試験を終えての感想

### 2分間プレゼンについて

- ・提示された3つのお題は全て練習したことのないテーマでした。
- ・その中で自分が日本語で説明できそうな「道の駅」を選びました。
- ・後でわかった事ですが、傾向と対策に載っているの過去テーマを見ると、2015年に実績があるテーマでした。
- ・二次試験の傾向と対策のP.8に載って居ましたが、下線がなかったので自分の中で練習テーマから外してしまっていたのが少し悔やまれます。
- ・下線がある、無しに関わらず、過去に出題されたテーマは全て、話題を3つぐらい英語で話せるようにしておくべきと思います。
- ・但し、道の駅については、自身の中でも訪れた経験があり、また、観光白書にも何度も解説が加えられていたので、日本語で説明が出来る理由からこのテーマを選びました。
- ・一次試験対策の過程で観光白書を3回通読しておいて良かったです。

### 全体を通して

- ・2か月間の集中講座で試験形式になれて来ていたのも、11月末には少し自信を持ち始めては居ました。
- ・初めて二次試験を受けました。本番では予想以上にとても緊張してしまい、焦って話してしまいました。
- ・集中講座感じた「なんとか英語で話せている」という感覚は全く持てず、頭に浮かんでくる単語、文章を片っ端から口に出して終わったと言う印象です。
- ・従って、上手にレスポンス出来た部分と、NSが全く期待していない答えに成ってしまった部分と混在をしていたと思います。
- ・試験が終わってですが、アタマで構文を考えて英語を口に出すでは未だ実力不足で、自然に口に出てくるくらいに練習する必要を感じました。
- ・どんな稽古でもそうですが、練習で120点ぐらいの実力を発揮できれば、本番で70点以上が取れるのだと再認識いたしました。